

# 図書館通信

市貝町立図書館  
〒321-3423  
栃木県芳賀郡市貝町 市塙147  
TEL 0285-68-4380  
URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと  ブログはこちら



## 5月の催しもの

●図書館で一緒に遊びましょ 10:30～

土曜日は図書館でスタッフと一緒に遊ぼう

- ♥ 5/7(土)図書館クイズでBINGO!
- ◆ 5/14(土)おもちゃかぼちゃを植えよう!
- ♣ 5/21(土)バスケットゴールをつくってあそぼう!
- ♠ 5/28(土)わくわくフィッシング

●ダンボの会のおはなし会

5/22(日)10:30～11:30

絵本の読み聞かせ、手遊び、おりがみ など

ツイッターでも  
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』  
@ittokun\_ichikai



図書館オリジナル缶バッチプレゼント  
こどもの日Ver.



図書館に来てくれた人に  
「図書館限定缶バッチ」を  
お配りするよ♪ 今年度は  
「こどもの日」「七夕」「ハロウィン」  
「クリスマス」「ひな祭り」の5回!  
第1弾は4/30(土)～5/5(火)までの5日間♪

みんな、GETしてね♥



ありがとうございます!

平成28年度 こどもの読書活動優秀実践図書館として、市貝町立図書館が選ばれ、4月23日(土)に東京で開催された「子どもの読書活動推進フォーラム」で、文部科学大臣から表彰されました。

子ども達が、積極的に読書活動ができるよう、ボランティアさん、学校や施設、団体の皆様の協力、そして市貝町立図書館を利用してくださる方があっての今回の受賞です。みなさん、ありがとうございました。

これからも、地域の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っていますので、よろしく願い致します。



## 図書館カレンダー

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

(■・・・休館日)

## \* 本屋大賞2016 \*

先月4月12日に決定した本屋大賞作品、皆さんはもうお読みになりましたか？図書館では2004年本屋大賞作品「博士の愛した数式」小川洋子 // 著(新潮社)を初め、歴代の大賞作品を企画コーナーに展示しております。ぜひ、手に取ってご覧ください。

### 大賞「羊と鋼の森」

宮下奈都 // 著 文藝春秋

ピアノの調律に魅せられた青年が、人として、調律師として成長する姿を温かく綴った作品。



### 2位「君の臍臓を食べたい」

住野よる // 著 双葉社

### 3位「世界の果てのこどもたち」

中脇初枝 // 著 講談社

### 4位「永い言い訳」

西川美和 // 著 文藝春秋

### 5位「朝が来る」

辻村深月 // 著 文藝春秋

## スタッフのおすすめ本

### 『王とサーカス』

著//米澤穂信 東京創元社

フリージャーナリストの太刀洗万智は雑誌の取材でネパールの首都カトマンズを訪れた。現地の少年にガイドを頼み、取材を始めようとしていた矢先、王族殺害事件に遭遇する。

### 『真実の10メートル手前』

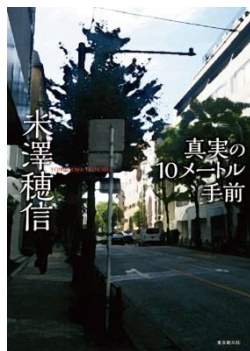
著//米澤穂信 東京創元社

破産した企業「フューチャーステア」代表の妹を、電話の音声を頼りに探し出す表題作、他5編の短編集。

犯人を暴いて解決ではない。事件の奥にある真実を解き、人を救い、ある時は傷つける。

\*\*\*\*\*

どちらも太刀洗万智が主役の物語です。両作品を読むと、より彼女の成長が感じられます。ミステリ好きの方にオススメです！同著者の『氷菓』の映画化も報じられ、とても楽しみです。



## いっとファームくらぶ 会員募集中



今年度もいっとファームくらぶが全6回開催されることとなりました！今年は、おもちゃかぼちゃとじゃがいもを育てますよ！

- 4/10(日) じゃがいもをまこう！ ← 開催済み
- 5/14(土) おもちゃかぼちゃを植えよう！
- 7/16(土) じゃがいもをほろう！
- 8/20(土) どんな形にできたかな？
- 10/1(土) いっとファーム収穫祭
- 10/29(土) かぼちゃをデコろう！

### ★ お楽しみプレゼント ★

皆勤賞： 全6回 参加の方

精勤賞： 4回以上 参加の方



随時受付しております。

図書館にお申し込みください！

## 館長のひとりごと



私が現役の頃、故・関本進町長さんが朝礼の時に我々役場職員によく訓示してくれました。「嘘でもいいから仏壇に手を合わせていると、子や孫が見ていると真似をするようになる。やがて家族皆で真(心)からやるようになって、先祖様を大切にしてくれるんだよ」と話されていたのを思い出します。「入我我入」という言葉があるが、手を合わせて仏様に願い事をするということは、自分の心の中に仏様が入り、願い事が叶うことだと考えます。願い事をする事で手を合わせるということが、自然に身体の中に仏様が入ってくる。そのしぐさは廻りの人達も見ている、良い人だねとって自然と土壌ができていき、良い人たちがたくさん集まってきて、良いことがたくさん起こってきます。そして、良い仕事、良い友達……と世界が広がってきます。

皆さんはどう考えますか？ 同感！？